

科目区分	専門基礎分野			科目番号	0301	曜日時間	月曜日
授業科目	解剖生理学 I						
単位数	1 単位	時間	30 時間	開講時期	1年次前期	授業形態	講義
担当教員							
授業目的	「食べる」「トイレに行く」ための人体の正常な形態と構造、およびそれぞれの役割とはたらきについて学ぶ。						
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人体を構成する細胞、組織、器官のしくみを知り、人間がもっている生命維持機能についての概要が分かる。</li> <li>2. 日常生活行動の「食べる」の身体機能として、栄養の摂取から消化・吸収・代謝の器官の構造とはたらきを学び、生命維持における栄養摂取の意義が分かる。</li> <li>3. 日常生活の「トイレに行く」の身体のはたらきは、「食べる」行動の後の排泄過程に携わる器官の構造とはたらきであることを学び、生命維持に関連していることが分かる。</li> </ol>						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	14	人体の構造と機能とは何か 解剖生理学の基礎知識 A 人体とは？ B 人体の素材である細胞・組織 C 構造とはたらきからみた人体 「食べる」の機能（栄養の消化と吸収と代謝） A 口・咽頭・食道の構造とはたらき B 腹部消化管の構造とはたらき 胃・十二指腸・小腸・大腸 C 膵臓・肝臓・胆嚢の構造とはたらき D 腹膜 「トイレに行く」の機能（体液の調節と尿の生成） A 腎臓 身体構造とはたらき B 排尿路 C 体液の調節 酸塩基平衡・恒常性機能	講義	28			
	1	まとめ・評価	講義・試験	2			
終了後課題							
評価計画方法	筆記試験・授業態度						
テキスト参考図書	坂井 建雄他著：解剖生理学，医学書院 坂井 建雄他著：解剖生理学ワークブック「系統看護学講座」準拠 佐藤達夫著：からだの地図帳，講談社						
実務歴有							
講義への反映							
備考							